

平成25年度

大空町教育委員会の活動状況に
関する点検・評価報告書

平成26年9月

大空町教育委員会

は じ め に

～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められております。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

このことを受け、大空町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成し平成20年度分から公表しております。

本年度は、平成25年度に教育委員会が行った活動状況や、大空町教育推進計画の実施状況について、点検・評価を行い、成果や課題と課題解決に向けた取り組みの方向性を分かりやすく記述しました。

大空町教育委員会としては、『北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書』を参考に、点検・評価の実施方法及び報告書の様式について改善・充実を図りながら、先に策定しました「大空町教育推進計画」に基づく教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年9月

大空町教育委員会

目 次

第1部 教育委員会の活動状況

1	教育委員	1
2	教育委員会の会議等の開催状況	1
(1)	教育委員会会議と付議された案件等	1
(2)	教育委員会協議会の開催状況	5
3	条例・規則等の制定、計画等の策定状況	6
(1)	条例・規則・要綱・規程	6
(2)	主な計画等の策定状況	6
4	教育委員会委員の活動状況	7
5	教育関係機関等の活動状況	8
6	学校に対する指導・助言・指示等の状況	9
(1)	通知・通達等	9
(2)	校長会議及び教頭会議における示達等	9
7	町民に対する情報提供	12
8	平成25年度教育関係予算の最終状況	13
9	平成25年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算	14

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1	平成25年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	17
2	各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価	20

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1	平成25年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	21
2	平成25年度社会教育推進計画に係る反省・評価	24

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育委員

大空町は、平成18年3月31日に旧女満別町と旧東藻琴村が合併して誕生しました。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の附則第8条で、最初に任命される委員の任期は、「定数が5名の場合は、二人が4年、一人が3年、一人が2年、一人が1年とする。この場合において、各新委員の任期は、地方公共団体の長が定める。」とされていることから、下記の表の任期となっている。

役 職	委 員 名	任 期	期
委 員 長	相 馬 隆	平成23年12月26日～25年6月11日 平成25年6月12日～29年6月11日	I期 II期
委 員 長 職務代理者	丹 羽 早 苗	平成19年6月12日～22年6月11日 平成22年6月12日～26年6月11日	I期 II期
委 員	福 田 淳 一	平成23年6月12日～27年6月11日	I期
委 員	神 田 靖 治	平成24年6月12日～28年6月11日	I期
委員(教育長)	渡 邊 國 夫	平成22年6月12日～26年6月11日	I期

*相馬委員は、前任者が任期途中で退任されたため、残任期間（I期）となった。

*丹羽委員は、前任者が任期途中で退任されたため、残任期間（I期）となった。

2 教育委員会の会議等の開催状況

(1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則として公開であるが、個人情報に係る場合は非公開としている。また、会議は毎月1回を定例としているが、急な案件がある場合は随時開催している。

*回数 は年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第1回	平成25年 4月12日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
				【議案】 <ul style="list-style-type: none"> ・大空町社会教育委員の解嘱について ・大空町社会教育委員の委嘱について ・大空町立学校評議員の委嘱について ・大空町図書館第2期5ヶ年計画について ・大空町第2次子どもの読書活動推進計画について ・女満別高等学校生徒寄宿舎使用料の減免について 	公 開 公 開 公 開 公 開 公 開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決
第2回	平成25年 5月29日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
				【報告】 <ul style="list-style-type: none"> ・大空町職員の懲戒処分等審査委員会の答申について 【議案】 <ul style="list-style-type: none"> ・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・大空町語学指導等を行う外国青年の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について ・大空町語学指導等を行う外国青年就業規則の一部を改正する規則制定について ・大空町通級指導教室実施要綱の制定について ・平成25年度大空町教育推進方針について ・平成25年度大空町教育委員会事務局の経営方針について ・準要保護児童生徒の認定について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について ・奨学金の貸付について ・女満別高等学校生徒寄宿舎使用料の減免について ・大空町教育委員会事務局職員の処分について ・大空町教育委員会教育長の処分について 	非公開 公 開 公 開 公 開 公 開 公 開 公 開 非公開 非公開 非公開 非公開 非公開 非公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第3回	平成25年 6月12日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
				【議案】 <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度大空町社会教育推進計画について ・平成25年度大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について ・平成25年度大空町一般会計補正予算（第2号）のうち教育委員会関係補正予算（第1号）について 	公 開 非公開 非公開 公 開	議決 議決 議決 議決

第4回	平成25年 7月25日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女満別小学校建設工事請負契約の締結について ・東藻琴中学校大規模改修工事請負契約の締結について ・物品の購入について <p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・大空町学校医の解嘱について ・大空町学校医の委嘱について ・大空町就学指導委員会委員の解嘱について ・大空町就学指導委員会委員の委嘱について ・平成25年度大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・準要保護児童生徒の認定について 				公開 公開 公開	議決 議決 議決
第5回	平成25年 8月28日	4名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度北海道東藻琴高等学校において使用する教科用図書について <p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書並びに平成26年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について ・平成25年度大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・準要保護児童生徒の認定について 				公開 公開 非公開 非公開	議決 議決 議決 議決
第6回	平成25年 9月11日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度大空町一般会計補正予算（第3号）のうち教育委員会関係補正予算（第2号）について ・平成24年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について 				公開 公開	議決 議決
第7回	平成25年10月21日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準要保護児童生徒の認定について 				非公開	議決
第8回	平成25年11月25日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町立学校設置条例の一部を改正する条例制定について ・大空町立小中学校通学区域規則の一部を改正する規則制定について ・大空町立学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則制定について ・大空町立学校文書管理規程の一部を改正する訓令制定について 				公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決

第9回	平成25年12月 9日	5名	東藻琴総合支所第1会議室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町奨学金貸付条例の一部を改正する条例制定について ・平成25年度大空町一般会計補正予算（第5号）のうち教育委員会関係補正予算（第3号）について 				公開	議決
第10回	平成26年 1月17日	5名	女満別研修会館第2会議室		
<p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の指定について 				公開	議決
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学認定について ・大空町入学資金借入金利子等助成の認定について 				非公開	議決
第11回	平成26年 2月25日	5名	女満別研修会館第2会議室		
<p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大空町職員の懲戒処分等審査委員会の答申について 				非公開	議決
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道東藻琴高等学校入学検定料等徴収条例の一部を改正する条例制定について ・北海道東藻琴高等学校入学検定料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則制定について ・北海道東藻琴高等学校寄宿舎条例施行規則の一部を改正する規則制定について ・大空町女満別高等学校生徒寄宿舎条例施行規則の一部を改正する規則制定について ・平成26年度学校給食費の額の決定について ・平成25年度大空町一般会計補正予算（第6号）のうち教育委員会関係補正予算（第4号）について ・平成26年度大空町一般会計予算のうち教育費関係予算について ・大空町教育委員会事務局職員の処分について 				公開	議決
第12回	平成26年 3月26日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
<p>〔議案〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校職員人事異動の内申について ・大空町学校医の委嘱について ・大空町学校歯科医の委嘱について ・大空町学校薬剤師の委嘱について ・大空町就学指導委員会委員の委嘱について ・大空町社会教育委員の委嘱について ・大空町スポーツ推進委員の委嘱について 				非公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決
				公開	議決

・大空町青少年健全育成指導員の任命について	公 開	議決
・大空町生涯学習奨励員の委嘱について	公 開	議決
・大空町図書館協議会委員の任命について	公 開	議決
・大空町文化財保護審議会委員の委嘱について	公 開	議決
・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	公 開	議決
・大空町教育委員会事務局職員の任免について	非公開	議決

(2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、委員各位の自由な意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催している。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	平成26年 1月17日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・豊住小学校跡地利活用の検討経過について			
2	平成26年 2月25日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・豊住小学校跡地利活用の検討経過について			
3	平成26年 3月26日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・豊住小学校跡地利活用の検討結果について			

3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

平成25年度中に制定された条例は4、規則は6、要綱等は2である。

(1) 条例・規則・要綱・規程

類別	題 名	公布年月日	施行年月日
条例	・大空町語学指導等を行う外国青年の給料等に関する条例の一部を改正する条例	25・6・19	25・6・19
	・大空町立学校設置条例の一部を改正する条例	25・12・19	26・4・1
	・大空町奨学金貸付条例の一部を改正する条例	25・12・19	26・1・1
	・北海道東藻琴高等学校入学検定料等徴収条例の一部を改正する条例	26・3・13	26・4・1
規則	・大空町語学指導等を行う外国青年就業規則の一部を改正する規則	25・6・19	25・6・19
	・大空町立小中学校通学区域規則の一部を改正する規則	26・1・22	26・4・1
	・大空町立学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則	26・1・22	26・4・1
	・北海道東藻琴高等学校入学検定料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則	26・3・13	26・4・1
	・北海道東藻琴高等学校寄宿舎条例施行規則の一部を改正する規則	26・3・24	26・4・1
	・大空町女満別高等学校生徒寄宿舎条例施行規則の一部を改正する規則	26・3・24	26・4・1
告示	・大空町通級指導教室実施要綱	25・5・29	25・5・29
訓令	・大空町立学校文書管理規程の一部を改正する訓令	26・1・22	26・4・1

(2) 主な計画等の策定状況

年月日	計 画 等 名
21. 3. 30	大空町教育推進計画（平成21～28年度）
25. 3. 31	大空町図書館第2期5ヶ年計画
25. 3. 31	大空町第2次子どもの読書活動推進計画
25. 5. 29	平成25年度大空町教育推進方針
25. 6. 12	平成25年度社会教育推進計画

4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員の定例会議や協議会のほか、オホーツク管内及び網走ブロック教育委員会協議会の総会・研修会、町内の各幼稚園や各小中高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察などの活動をしている。

このほか教育委員長は、毎回の定例町議会に出席している。

開催年月日	開催場所	出席委員数	備 考
平成25年 4月 2日	東藻琴農村環境改善センター	5名	学校職員辞令交付式
平成25年 4月 3日 ～ 平成25年 4月10日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の入学式へ参列
平成25年 4月16日	町 内	5名	大空町教育懇話会
平成25年 6月 6日	網走市	教育委員長 教育長	オホーツク管内教育委員会協議会役員会・総会
平成25年 6月27日	大空町	5名	網走ブロック教育委員会協議会総会・研修会
平成25年 7月11日	札幌市	5名	北海道市町村教育委員研修会
平成25年12月 4日	網走市	5名	オホーツク管内市町村教育委員大会
平成26年 1月12日	議事堂文化ホール	5名	大空町成人式
平成26年 1月23日 ～ 平成26年 1月29日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の視察
平成26年 3月 1日 ～ 平成26年 3月24日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の卒業式へ参列
平成26年 3月19日	町 内	5名	大空町教育懇話会

5 教育関係機関等の活動状況

条例等の定めに基づいて委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等においては、様々な活動がなされている。

機 関 名 等	委員数	主な協議事項及び活動内容
大空町社会教育委員会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員全体会議（3回） ・平成25年度大空町社会教育計画の策定と反省評価 ・各種社会教育事業への参画・観察 ・自主研修事業の実施
大空町就学指導委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級入級並びに特別支援学校入学に係る児童生徒の就学の適正について
大空町学校給食センター運営委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度大空町学校給食収支決算について ・平成25年度大空町学校給食収支予算について ・大空町学校給食費の決定について
大空町スポーツ推進委員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業計画について ・各種社会体育事業の主催・支援・協力 ・自主研修について
大空町青少年健全育成指導員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度活動計画について ・大空町青少年健全育成町民会議との連携
大空町図書館協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度大空町図書館事業及び実績報告について ・平成25年度大空町図書館事業計画について ・大空町図書館第2期5ヶ年計画の策定について ・大空町第2次子どもの読書活動推進計画の策定について
大空町青少年問題協議会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の状況と育成環境について ・青少年の健全育成・指導等について ・青少年健全育成関係機関・団体の取組について
大空町生涯学習奨励員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町検定の企画・運営 ・生涯学習情報の提供 ・町民の生涯学習活動支援
大空町学校評議員会	24	<ul style="list-style-type: none"> ・各幼稚園・各小中高等学校の経営計画概要の説明、意見交換 ・各幼稚園、各小中高等学校毎に評議員会を開催
大空町文化財保護審議会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地等について ・大空町指定文化財について

6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例の校長会議や教頭会議も含めて年間を通して行っている。また、事案の発生等に応じて随時の指導・助言・指示も行っている。

(1) 通知・通達等

年月日	件名
25. 4. 30	教職員の不祥事等の再発防止に向けた取り組みについて
25. 5. 22	教職員の交通事故防止について
25. 6. 6	教職員の争議行為について
25. 6. 13	教職員の選挙運動の禁止等について
25. 6. 17	いじめ問題への対応調査について
25. 6. 21	体罰の防止について
25. 6. 28	児童生徒の給食指導に当たっての安全確保の徹底について
25. 7. 5	いじめ防止対策推進法の公布について
25. 7. 5	教職員の服務規律の保持について
25. 7. 9	児童生徒の体育活動中の事故防止について
25. 7. 24	学校における国旗及び国歌に関する指導について
25. 8. 13	体罰根絶に向けた取組の徹底について
25. 8. 21	学校における個人情報紛失の防止について
25. 9. 24	いじめ防止対策推進法第22条に係る組織の構成員の指名について
25. 10. 17	いじめ防止基本方針の策定について
25. 11. 6	幼児児童生徒の安全確保及び学校の安全管理の徹底について
25. 11. 14	教職員の争議行為について
25. 11. 15	今冬のインフルエンザ総合対策の推進について
25. 12. 13	体罰に係る実態把握について
25. 12. 16	道立学校職員の出勤簿の整理についての一部改正について
25. 12. 16	教職員の服務規律の保持について
26. 1. 23	教職員の争議行為について
26. 2. 17	道徳教育の充実について
26. 2. 20	児童生徒の状況の適切な把握及び学級編成等にかかわる引継ぎについて
26. 3. 3	体罰の防止について
26. 3. 20	児童生徒の自殺が起きたときの対応について

(2) 校長会議及び教頭会議における示達等

校長会議は、各幼稚園、各小中高等学校の園長・校長が参加して毎月1回を定例として開催している。教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して毎月1回を定例として開催している。両会議の内容は全く同様なので、ここでは校長会議における主な示達内容を掲載する。

開催年月日	主 な 示 達 等
25. 4. 2 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・主任の命課について ・平成25年度当初人事異動について ・入学式における国旗・国歌の適正な実施に向けて ・学校経営の推進について ・学校危機管理体制について ・法令遵守義務違反者に対する教育長からの指導について
25. 4. 17 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道教育庁等組織機構の改正について ・教職員の人事異動の概要について ・平成25年度学校教育指導について ・平成25年度オホーツク教育推進の基本方針(骨子)について ・平成26年度教職員人事異動実施要項(案)について ・平成25年度「大空町学び推進月間・5月(大空町学力・体力向上プラン)の推進について ・平成25年度大空町教育推進方針(素案)について ・平成25年度大空町教育経営計画書「大空町の教育」の発行について ・校内外の教育環境整備について ・新入学期における交通事故防止の徹底について ・全国学力・学習状況調査の取り組みについて ・3月の学校経営報告書の交流について
25. 5. 16 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度学校職員評価の実施について ・勤勉手当に係る評定・判定について ・いじめを出さないための指導について ・第2期教育振興基本計画について ・ノロウイルス感染症とその対応・予防について ・網走地方教育研修センターの研修受講について ・4月の学校経営報告書の交流について
25. 6. 25 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の勤勉手当について ・平成26年度教頭昇任候補者について ・時間外勤務等の縮減に向けた取り組みについて ・確かな学力の向上について ・国旗・国歌の適切な実施について ・教育委員体制について ・第41回交通安全大会・第63回社会を明るくする運動大会について ・平成25年度の管内当初人事に係る調査について ・熊本県氷川町との交流事業について ・教職員体育大会について ・5月の学校経営報告書の交流について
25. 7. 22 (第5回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第41回交通安全大会・第63回社会を明るくする運動大会参加お礼について ・教職員の服務規律の保持について ・いじめ防止対策推進法の公布について ・児童の誤飲事故について ・6月の学校経営報告書の交流について

25. 8. 26 (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度校長・教頭人事面談の実施について ・学校におけるいじめの防止等の対策のための組織の設置について ・学校経営における選択の重要性について ・国旗・国歌の適切な実施について ・生活アンケートの活用について ・7月の学校経営報告書の交流について
25. 9. 17 (第7回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度上半期学校課題解決スケジュールの評価結果及び下半期学校課題解決スケジュールの提出について ・平成25年度全国学力・学習状況調査結果の活用について ・平成26年度の人事体制について ・8月の学校経営報告書の交流について
25. 10. 22 (第8回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度教職員人事について ・服務規律の適正な保持について ・平成25年度国旗・国歌の適正な実施について ・平成26年度当初人事異動に係る教育長面接の実施について ・小・中学校教育課程改善の手引の活用について ・9月の学校経営報告書の交流について
25. 11. 19 (第9回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度「大空町学校評価」の実施について ・生活アンケート等の導入検討について ・教職員の12月勤勉手当について ・10月の学校経営報告書の交流について
25. 12. 16 (第10回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の12月勤勉手当について ・インフルエンザの感染予防の徹底と適時、的確な対応について ・平成26年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領について ・教育委員の学校視察について ・11月の学校経営報告書の交流について
26. 1. 22 (第11回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項について ・平成26年度栄養教諭の配置について ・全国学力・学習状況調査結果の公表について ・教育委員の学校訪問について ・12月の学校経営報告書の交流について
26. 2. 19 (第12回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・平成25年度大空町教育推進方針の評価について ・学校評価の実施について ・1月の学校経営報告書の交流について
26. 3. 18 (第13回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員評価結果の提出について ・学校評価結果の分析とまとめの提出について ・学校評議員会の開催結果について ・勤勉手当の評定記録について ・平成26年度教職員人事について

	<ul style="list-style-type: none"> ・主任等の命課状況の報告について ・学校いじめ防止基本方針の策定について ・平成26年度全国学力・学習状況調査について ・入学式の日程について ・転出入に伴う挨拶回りの取り扱いについて ・2月の学校経営報告書の交流について
--	--

7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進及び学習情報の提供等に資するため、以下の情報提供を行っている。

(1) 情報の提供

情報誌関係	掲載内容
広報『おおぞら』及び『まちのおしらせ』への掲載	広報『おおぞら』に生涯学習情報「はばたき」欄、『まちのおしらせ』に掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・各種社会教育事業の情報 ・社会教育関係団体の情報 ・大空町図書館の情報 ・大空町内高等学校の情報 町民の文芸欄 文化公演の案内 町民文化祭の案内 各種募集案内 随意掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児の募集 ・小学校入学児童の紹介 ・幼稚園教諭(嘱託を含む)の募集 奨学生の募集 など

(2) 図書館閲覧

平成25年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』（8月発行）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度大空町教育推進の概要（教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌 など） ・平成25年度社会教育推進計画 ・各幼稚園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・生涯学習・スポーツ施設利用案内 ・大空町の教育の歩み ・大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
--------------------------------	--

(3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	・女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	・東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
大空町郷土資料台帳	・女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から重複しているものを除き全町分を1冊にまとめて掲載

8 平成25年度教育関係予算の最終状況

平成25年度教育関係の最終予算は、1,002,696千円で、一般会計総予算の約12%を占めている。

(千円)

項 及 び 目	予 算 額	項 及 び 目	予 算 額
【民生費】	45,944	5 幼稚園費	57,994
2 児童福祉費	45,944	(1) 幼稚園費	57,994
(3) 保育所費	45,944	6 社会教育費	118,079
【教育費】	956,752	(1) 社会教育総務費	48,639
1 教育総務費	103,701	(2) 青少年教育費	4,726
(1) 教育委員会費	1,706	(3) 芸術文化振興費	5,479
(2) 事務局費	82,490	(4) 図書館費	40,877
(3) 奨学金	275	(5) 社会教育施設費	18,358
(4) 教員住宅費	19,230	7 保健体育費	178,360
2 小学校費	175,107	(1) 保健体育総務費	8,098
(1) 学校管理費	56,346	(2) 体育施設費	68,924
(2) 教育振興費	16,202	(3) 給食センター費	101,338
(3) 学校建設費	102,559	計	1,002,696
3 中学校費	256,260		
(1) 学校管理費	154,605		
(2) 教育振興費	9,213		
(3) スクールバス運行費	92,442		
4 高等学校費	67,251		
(1) 定時制高等学校管理費	29,794		
(2) 教育振興費	8,240		
(3) 高等学校実習費	21,348		
(4) 寄宿舎費	7,869		

9 平成25年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算

事業名	事業費(千円)	主な事業内容
児童福祉費		
◇豊住保育園管理運営事業	33,141	・保育園運営費
◇東藻琴保育園管理運営事業	12,647	・保育園運営費
◇保育所広域入所事業	88	・他市町村保育所に入所委託
◇託児通所助成事業	68	・託児通所へ一部助成
教育総務費		
◇教育委員会費	1,706	・教育委員の活動
◇事務局費	82,490	・女満別高等学校振興協議会活動への補助 ・中体連等への補助 ・学校教育研究会への補助 ・網走東学区高等教育機関への通学費等の経費助成 ・芸術文化鑑賞、ファームスクール ・高等学校制服購入費補助 ・学校教育施設建設基金積立金 ・高等学校生徒寄宿受入に対する補助 ・女満別高等学校生徒寄宿舎運営 ・青年活動拠点施設・用地取得
◇奨学金貸付事業	275	・経済的に就学困難な者に対する学資貸付 ・入学資金利子等助成
◇教員住宅費	19,230	・教員住宅管理費 ・教員住宅用地取得
小学校費		
◇女満別小学校管理運営事業	24,266	・小学校運営費
◇豊住小学校管理運営事業	11,509	・小学校運営費
◇東藻琴小学校管理運営事業	18,571	・小学校運営費
◇豊住小学校閉校記念事業	2,000	・豊住小学校閉校記念事業協賛会への補助
◇小学校教育振興事業	8,803	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・英語活動の推進
◇女満別小学校教育振興事業	4,086	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇豊住小学校教育振興事業	768	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴小学校教育振興事業	2,545	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇女満別小学校改築事業	102,559	・外構工事
中学校費		
◇女満別中学校管理運営事業	23,334	・中学校運営費
◇東藻琴中学校管理運営事業	13,671	・中学校運営費

◇中学校教育振興事業	3, 406	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助
◇女満別中学校教育振興事業	2, 904	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校教育振興事業	2, 041	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校大規模改修事業	117, 600	・校舎改修（廊下・教室・特別支援室等） ・屋体改修（内装外装等）
◇語学指導外国青年招致事業	862	・語学指導助手による語学指導経費
◇スクールバス運行事業	92, 442	・スクールバス運営費 ・スクールバス更新（1台）
高等学校費		
◇東藻琴高等学校管理事業	29, 794	・高等学校運営費
◇東藻琴高等学校教育振興事業	8, 240	・研修・活動補助費 ・高校教育振興基金積立金
◇東藻琴高等学校実習事業	21, 348	・実習運営費
◇東藻琴高等学校寄宿舎管理事業	7, 869	・寄宿舎管理運営費
幼稚園費		
◇女満別幼稚園管理運営事業	35, 003	・幼稚園運営経費
◇東藻琴幼稚園管理運営事業	22, 991	・幼稚園運営経費
社会教育費		
◇生涯学習推進事業	7, 706	・教育文化合宿、各種講座 ・女性教育振興 ・高齢者教育振興 ・子育て支援活動
◇社会教育行政運営事業	520	・社会教育委員の活動
◇青少年育成協会補助事業	40, 099	・大空町青少年育成協会への補助金 （事業実施、教育文化会館改修（実施設計）等）
◇青少年教育振興事業	1, 812	・青少年合宿、各種研修会参加 ・子ども会活動及び少年教育活動への補助 ・子ども放課後週末活動支援
◇姉妹都市・友好町交流事業	2, 047	・稲城市及び氷川町との教育交流
◇青年教育振興事業	849	・成人式 ・青年団体協議会活動への支援 ・青年団体連携会議への支援
◇青少年健全育成運営事業	332	・青少年健全育成指導員の活動
◇芸術文化振興事業	5, 479	・町民文化祭（文化展及び芸能祭）への活動支援 ・文化団体協議会への活動支援 ・文化財保全活動 ・文化財保護審議会委員の活動 ・女満別郷土芸能保存会湖郷太鼓への支援
施設管理費		
◇伝承館管理運営事業	2, 081	・指定管理委託

◇生涯学習センター管理運営事業	3, 303	・清掃委託 他
◇体育施設一般管理事業	13, 520	・清掃委託 他
◇農村環境改善センター管理運営事業	9, 424	・指定管理委託
◇体育施設管理運営事業	9, 547	・武道館、屋外ゲートボール場、すばーく、艇庫、スキー場、歩くスキー、多目的運動広場
◇ふるさと資料館施設管理事業	124	・施設管理
◇山園ふるさとセンター施設管理事業	287	・施設管理
◇研修会館管理運営事業	12, 093	・指定管理委託
◇図書館管理運営事業	40, 877	・指定管理委託 ・図書、備品等整備、運営協議会委員の活動
◇ゲートボールセンター管理運営事業	7, 786	・指定管理委託
◇社会教育施設整備事業	470	・各種社会教育施設整備
保健体育費		
◇保健体育総務事業	8, 198	・スポーツ推進委員報酬 ・学校開放事業、スポーツ活動 ・体育協会への活動支援 ・スポーツ少年団への活動支援 ・マラソン大会実行委員会への活動支援 ・ウインタースポーツ実行委員会への補助 ・総合型地域スポーツクラブ支援 ・上部大会への出場経費補助
◇B&G海洋センター管理運営事業	37, 971	・指定管理委託 ・海洋クラブへの活動支援 ・体験クルーズ参加支援
◇女満別給食センター管理運営事業	67, 825	・給食調理業務委託料 ・学校給食運営委員報酬
◇東藻琴給食センター管理運営事業	33, 513	・給食調理業務委託料 ・学校給食運営員報酬

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 平成25年度 大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成25年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの関わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 5（大変良かった） | 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。 |
| 4（良かった） | 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。 |
| 3（普通） | 実施はできたが、問題・課題がある。 |
| 2（良くない） | 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。 |
| 1（大変良くない） | 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。 |

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は5段階の評定尺度に基づき、各幼稚園、各小中高等学校が実施した評価点の平均値である。

平成25年度大空町教育推進方針の反省・評価(学校教育関係分)

1 確かな学力の定着と自立する生き方を育む教育活動の充実を図る。(基本目標1～基本方向1, 2)

【3.80】

〈具体的方策〉

- (1) 授業改善、習熟度別指導、放課後学習、長期休業中の補充学習などにより、確かな学力の定着を目指す。(観点1) (3.67)

〈評価〉①ノート指導、家庭学習指導について教職員の共通理解を図り、学校全体で取り組んだ。

②ノート指導を充実させることで、授業改善、児童の学習内容の定着が図られた。

③任期付教諭、補助教諭、外国語活動推進教諭等の配置による効果が現れてきている。

④チャレンジテストの取り組みを全学年で実施するとともに、家庭学習を習慣化させる取り組みを実施した。

⑤学力向上策も着々と実行しており、昨年度より向上しつつあるが、全体の学習量としては依然として不足している。今後も粘り強く学力の向上に努めなければならない。

⑥補充学習の取り組みも小・中共に拡大している。

- (2) 家庭と連携し、発達段階に応じた家庭学習習慣の定着を図る。(観点1) (3.71)

〈評価〉①家庭学習の習慣化に努めているが、指導内容については、更に改善の余地がある。

- (3) 全国学力・学習状況調査結果を分析・活用し、学習指導方法の改善・充実に活かす。(観点1)

(4.00)

〈評価〉①全国学力・学習状況調査およびチャレンジテストの結果分析を行い、児童・生徒の課題を明確にするとともに授業改善を図った。

(4) コミュニケーション能力の育成を図るため、音読や発表力を重視する。(観点2) (4.14)

〈評価〉①自らの考えや思いを発表する場を多く設け、発信するだけでなく、発信に対応する活動の取り入れ、コミュニケーション能力を高めることができた。

(5) 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成など特別支援教育の充実に努める。(観点3) (3.75)

〈評価〉①特別支援教育園内委員会においては、幼児教育の基礎を確認しながら発達に課題のある幼児に対する事例検討を進めた。

②町特別支援コーディネーターとの連携を通して、内容の充実と保護者との良好な関係が構築された。

(6) 各校種におけるキャリア教育に係る学習内容を整理し体系化する。(観点8) (3.50)

〈評価〉①キャリア教育に対する全体指導計画が一部未整備のところがある。総合的な学習の時間や他の教科と連携させながら、児童の勤労観や職業観を育てる学習の系統化を図る必要がある。

2 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。(基本目標2～基本方向3, 4) 【3.9】

〈具体的方策〉

(1) 道徳の時間の授業公開や基本的な生活習慣や規範意識の醸成など、道徳教育の充実を図る。(観点10) (3.43)

〈評価〉①校内での交流授業を通して道徳の時間の充実を図ることができた。

②子ども達の自主性が育っている。

(2) 町の図書館との連携により児童・生徒の読書量の増進を図る。(観点11) (4.13)

〈評価〉①図書館司書の働きで読書環境が良くなり、本に対する興味を持つ児童が増えた。

②生徒の読書欲は、ますます深まりつつある。

(3) いじめや不登校など問題行動の早期発見・早期対応と情報の共有化を図る。(観点13) (4.14)

〈評価〉①子どもの問題行動に関しては、教職員全員で常に情報を共有し、対応することができている。

(4) 学校における遊びや体育の充実及び家庭における運動の奨励により、子ども達の体力づくりを推進する。(観点14) (3.88)

〈評価〉①運動遊びに目標を持たせたり、環境の工夫により園児が意欲的に取り組むことができた。

②部活動等体力づくりでは積極的に推進している。

(5) 学校・家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」など、子ども達の基本的な生活習慣（生活リズム）の確立に努める。(観点15,25) (3.88)

〈評価〉①幼児期の基本的な生活習慣の育成に向けた指導に努めた。

②生活習慣や規範意識については、十分とは言えない。

③家庭での「ゲームの時間」について、学校と保護者が連携した対応が必要である。

④家庭での生活リズムについては、90%以上の児童が良いと考えているが、一部の児童や家庭に問題があり、常に児童の様子を見て指導している。

⑤基本的な生活習慣の確立について、様々な機会を通して啓発しているが定着はしていない。

(6) 防災教育の充実を図る。(観点17) (4.00)

- 〈評価〉①防災教育の充実は、避難訓練だけではなく、登下校時の事件や事故に対し、自ら身を守ることができる資質・能力を育む教育にも力を入れなければならない。
- ②防災教育にあたっては、例年の避難訓練だけでなく、3年経過した東日本大震災の教訓について講話や学級担任からの指導等によって適切な行動が取れるよう指導している。

3 信頼に応える学校づくりを推進する。(基本目標3～基本方向5, 6) 【4.08】

〈具体的方策〉

(1) 学校評価(自己評価、児童・生徒評価、学校関係者評価など)をもとに学校改善を図るとともに、結果の公表により開かれた学校づくりを推進する。(観点18) (4.25)

- 〈評価〉①常に学校から情報を発信し、教育活動を公開している。
- ②保護者アンケートの結果を見て、学校行事等の予定を変更することができた。
- ③学校評価の定着とともに、抵抗なく結果が公表され開かれた学校づくりを推進できた。

(2) 幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校の接続をスムーズに行うための方策の研究を継続するとともに、異年齢の子ども達の経験を広めるため、幼・小・中・高校間及び同校種間の連携や交流を推進する。(観点19) (4.13)

- 〈評価〉①就学にかかわり、町の特別支援コーディネーター・小学校特別支援担当教諭と発達の課題に即した丁寧な見取りができた。関係機関との連携にも努めた。
- ②校種間連携について、教職員の意識は高まっている。
- ③新入学説明会では保護者だけでなく児童に授業や部活動を参観させたり、英語科では外国語活動推進教諭を中心に具体的な連携がとられた。

(3) 学校教育指導を生きたものとするため、授業公開や全体協議の充実を図る。(観点21, 22) (4.13)

- 〈評価〉①学校教育指導では、授業公開の実施と全体協議の充実が課題である。

(4) 大空町学校教育研究会の活動などを通して、学校間における授業交流(公開研究会)や教職員の交流を推進する。(観点22) (4.00)

- 〈評価〉①体育科を中心とした校内研究を進め、11月には管内公開研究会を実施し、参加者はもとより本校教員の授業力、教師力向上を図ることができた。

(5) 授業研究を中核に据えた校内外研修の改善・充実を図る。(観点21) (3.88)

- 〈評価〉①学校教育指導、及び校内交流授業を通して、授業実践を中心とした校内研修を充実させることができた。
- ②校内研修においては十分な研修を推進できなかったが、校外研修については多くの先生が研究大会に参加し、資質能力の向上を図ることができた。

4 地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7, 8) 【3.75】

〈具体的方策〉

(1) 預かり保育に係る教育課程を充実する。(観点26) (3.50)

- 〈評価〉①預かり保育は、教育課程を基に計画的に指導を進めている。

(2) 幼保の連携を図り、一元化体制の充実と将来の方向性を検討する。(観点26) (3.50)

- 〈評価〉①保育園との連携をスムーズにとっている。

(3) 就学前の親子に対する子育て支援開放事業を充実する。(観点27) (4.00)

〈評価〉①子育て支援は、保育園・わんぱくクラブ等と連携し実施している。

(4) PTAや関係機関と連携し、緊急時の対応の仕方など児童・生徒の安心・安全な環境づくりを推進する。(観点30) (3.88)

〈評価〉①悪天候時の対応については、町のマニュアルに従って対応した。

②悪天候時の児童の登下校については、自宅からスクールバス停車場までの区間、保護者に付き添いや送迎時の安全配慮をお願いし、教職員の巡回も行った。

③PTAの協力で「不審者警戒巡視」の活動が行われたり、総合的な学習の時間において地域人材を活用した取り組みを進めたり、地域と連携した取り組みが推進できた。

④PTAや各種関係機関とは積極的に連携強化が図られ、成果も出ている。

(5) 地域の自然や人材、施設を積極的に活用し、地域に開かれた学校運営を推進する。

(観点29)

(3.88)

〈評価〉①地域住民の温かい目に見守られ、教育活動を推進することができている。さらに地域の豊かな自然や文化、人材を活用した特色ある教育を推進する必要がある。

②稲作、農園活動、神社祭典、地域人材を学習活動に有効に活用し、子ども達が地域に目を向け、地域を学ぶ活動を推進することができた。

2 各幼稚園、各小中高等学校における反省・評価

各幼稚園、各小中高等学校における教育活動は、それぞれの園や学校で策定している学校（幼稚園）経営計画及び教育課程に基づき展開されている。

また、各幼稚園、各小中高等学校においては、年度末に「大空町学校評価システム」に基づいた学校評価（教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価）を実施し、その結果に基づき次年度に向けた改善がなされている。

各幼稚園、各小中高等学校からは、年度末に学校評価結果が報告書として提出されているので、ここでの報告は割愛する。

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 平成25年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成25年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体化・重点化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度	
5（大変良かった）	所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。
4（良かった）	若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。
3（普通）	実施はできたが、問題・課題がある。
2（良くない）	所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。
1（大変良くない）	所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。

※下の表中の【 】内の数値は、5段階の評定尺度にもとづいて実施した（ ）内の評価点の平均値である。

平成25年度大空町教育推進方針の反省・評価（社会教育関係分）

1 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。（基本目標4～基本方向7、8）

【3.36】

〈具体的方策〉

（1）家庭や地域の教育力の向上を目指し事業の充実を図る。（観点25,29） (3.58)

〈評価〉①子育て支援ネットワーク事業として、子育てに対する保護者への学習機会や情報の提供に努めたが、参加者が特定されているため全町的な取り組みとなるような事業展開が必要である。

②児童センターめっちゃいんど館と連携して子ども放課後週末活動支援事業「子どもワールド21」の活動を推進した。

（2）体験や研修を通し自然や地域について学ぶ機会の充実を図り、地域と一層連携し交流を促進する。（観点28） (3.22)

〈評価〉①ジュニアリーダーボランティア研修会を開催するとともに子ども会育成連絡協議会が開催するジュニアリーダー研修会を支援するなど、宿泊を伴う体験学習の充実に努め、団体生活の中から少年のリーダー意識を高めた。

②姉妹都市稲城市との児童(小学5年生)交流及び友好町氷川町との生徒(中学2年生)交流は、コミュニケーション能力や姉妹都市・友好町意識を高める体験型事業として重要な位置づけにあり、事業全体の見直しを図りながら推進している。参加者が減少傾向にあるため、事業の意義を改めてPRする必要がある。

（3）様々な活動に協力いただける指導者やボランティア体制の充実を図る。（観点29,32）

(3.30)

〈評価〉①青少年を取り巻く各種団体によるイベント等の際の補導・巡視活動などの調整を

図りながらボランティア意識を高めた。

②青少年の様々な体験活動を支援するため、指導者の発掘に努め「指導者バンク」などを整理していく必要がある。

(4) 大空町青少年健全育成町民会議を中核として関係組織間の連携強化を図り、子どもを守り育てる環境づくりに努める。(観点28, 30) (3.22)

〈評価〉①青少年育成協会と連携して青少年健全育成研修会「大棟耕介講演会」を開催し、青少年の健全育成を考える機会の拡充に努めた。

②青少年健全育成顕彰式並びに交流会を開催し、青少年の善行を称えとともに青少年健全育成団体の意識啓発の場とした。

(5) 「子ども110番の家」の見直しを行い、子どもを守り育てる環境づくりに努める。(観点30) (3.50)

〈評価〉①住民課と連携して、子ども110番の家の見直しに取り組んだが、「地域の子は地域が守り育てる」意識を町全体で高めていく必要がある。

②青少年健全育成指導員会で町内の「子ども危険個所マップ」を作成し、活用の方法などを検討しているが、子ども110番の家と連携した取り組みにしていく必要がある。

2 豊かな学びをつくる生涯学習及び学校・地域社会と連携した社会教育活動を推進する。

(基本目標5～基本方向9, 10)

[3.44]

〈具体的方策〉

(1) 多様な学習ニーズや各種事業に対する意見・要望等を把握し、主体的な学習や学習成果の活用に活かす。(観点31) (3.10)

〈評価〉①住民ニーズを把握しながら、文化的・趣味的生涯学習講座を実施した。また、各関係機関・団体等と連携した講座の開催に努め、多くの事業を開催した。

②生涯学習奨励委員会の活動内容を一新し、「大空町検定」に取り組んだ。町の文化の継承や町民の交流を見据えた内容になるようしっかり進めていきたい。

③各種講座は実施しているが、成果の活用機会の提供にまでは至っていない。

(2) 各種事業や団体活動等の課題を整理し、全町的な視点からの解決を探る。(観点33)

(3.08)

〈評価〉①成人・女性団体など各種団体への支援を行ってきたが、自主自立に向け、指導・助言など継続して支援していく必要がある。

②課題などについては、関係機関・団体と協議を行い解決の方策を検討している。しかし、全町的な取り組みとはなっていない。

(3) 社会教育施設の適正な維持管理及び計画的な整備充実を図る。(観点35) (4.00)

〈評価〉①指定管理者と連携を取りながら施設の適正な維持管理に努めているが、老朽化に伴い、修繕箇所が多くなっているため、計画的に施設整備を行っている。

②町民に親しまれる施設の運営についても維持管理と併せて検討する必要がある。

(4) 読書活動及び図書館活動の推進のための環境づくりに努める。(観点11, 34) (3.57)

〈評価〉①平成25年度からスタートした「大空町図書館第2期5カ年計画」及び「第2次大空町子どもの読書活動推進計画」の推進のため、大空町図書館と連携を図りながら計画に基づいた事業を展開することができた。

②指定管理者である青少年育成協会と連携を密にしながら読書活動や図書館活動

の充実を図っている。

3 芸術・文化・スポーツ活動を推進する。(基本目標5～基本方向11, 12) 【3.24】

〈具体的方策〉

(1) 歴史や文化等を知るために、郷土資料・遺跡巡りなど住民が主体となる事業を展開する。

(観点36) (3.25)

〈評価〉①郷土資料室の資料収集や整備に努めているが、町民に関心を持ってもらえるような取り組みが必要である。

②郷土・歴史文化保勝会と連携を図りながら、郷土資料の活用を検討している。

③女満別湿生植物群落の調査を行い、保全対策を検討したが、町民にも保全意識を高めてもらう取り組みが必要である。

(2) 地域住民や民間組織が、芸術・文化活動に自主的・主体的に関わることのできる仕組みづくりを推進する。(観点37) (3.50)

〈評価〉①女満別郷土芸能保存会の太鼓を整備し、湖響太鼓や盆踊り保存会の活動を支援した。

②文化団体連絡協議会と連携して町民文化祭を開催したが、文化団体加盟団体が減少しているため、町民文化展の展示方法や町民芸能祭のプログラムなどを検討するとともに未加盟団体や個人の出演・出展意欲を高める必要がある。また、文化団体協議会加盟団体の高齢化が課題であるため、カルチャーセミナーを新たに開催し、町民の創作・文化意欲が高まるような取り組みを行った。

(3) 地域住民が気軽にスポーツ活動に親しみ、参加できる機会や場を提供する。(観点39)

(3.20)

〈評価〉

①町民スポーツ大会を開催し、町民のスポーツ活動の場を提供するとともに自治会交流の場とすることができた。

②スポーツの振興のため各種マラソン大会を実行委員会形式で開催した。特にもと山ふきおろしマラソン大会は、30周年記念事業としてフルマラソンを初めて実施した。

③パークゴルフサークルを立ち上げるとともに各種スポーツ教室を開催するなど、町民にスポーツ活動の場を提供した。

(4) 社会体育施設の適正な維持管理及び計画的な整備充実を図る。(観点41) (3.00)

〈評価〉①指定管理を委託している施設については、指定管理者の青少年育成協会と連携して町民のスポーツ活動の場づくりを施設管理と併せて行った。特に東藻琴地区で相撲の普及が図られた。

②老朽施設が多くなってきたことから、より計画的な改修計画などを検討しながら町民の社会体育の振興を図っていく必要がある。

2 平成25年度社会教育推進計画に係る反省・評価

大空町教育推進計画の具現化を目指して平成25年度社会教育推進計画を作成しており、下記の枠内で示すように大きく5つの領域で事業を構成し推進している。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| ① 生涯学習推進事業 | ～ 6つの大事業・13の中事業・その他小事業で構成 |
| ② 家庭教育・子育て支援事業 | ～ 2つの大事業・5つの中事業・その他小事業で構成 |
| ③ 青少年健全育成事業 | ～ 3つの大事業・9の中事業・その他小事業で構成 |
| ④ 芸術文化振興事業 | ～ 2つの大事業・7つの中事業・その他小事業で構成 |
| ⑤ 保健体育振興事業 | ～ 1つの大事業・5つの中事業・その他小事業で構成 |

◇本計画の位置づけ

大空町教育推進計画に基づく、平成25年度に実施する各事業をA（目的やねらい）・P（計画）・D（実施）・S（評価）・I（改善）のマネジメントサイクルの段階ごとに体系的に区分し、事業推進の指標として位置づけている。

◇評価の活用

平成25年度の実績・評価の結果明らかにされた改善点等を次年度の推進計画の策定に反映させる。

平成25年度社会教育事業の反省・評価結果の概要

1 生涯学習推進事業 総合判定 《3.14》

〔基本方向9 豊かな学びをつくる生涯学習の推進〕

〔基本方向10 学校・地域社会と連携した社会教育活動の推進〕

1 成人教育(講座) 〔町民の自主的な学習活動を支援する〕	[3.00]
(1) 大空町ふるさと検定 (3.00)	
(2) 生涯学習講座 (3.00)	
①定年後の地域参加支援講座 (2.00)	②教養・趣味講座 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①生涯学習奨励員が主体となり、「大空町検定」の作成に取り組んだ。町民の文化の継承、町民交流となるように継続して実施する。
- ②創年講座として、町づくりを考える機会となった。今後は、町民が語り合う居場所(交流の場)を作っていくよう検討している。
- ③各種関係機関との連携により、町民に学習機会(教養講座)を数多く提供することができた。
- ④町民に多くの学習機会を提供し、参加してもらえよう事業展開を検討した。

2 高齢者教育 〔高齢者が自ら学び、心豊かで健康に過ごし、社会参加できる活動を支援する〕	[3.00]
(1) 大空町ことぶき大学 (3.00)	

<p>(2) 高齢者リーダー養成事業 (3.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①大空町ことぶき大学は、高齢者の「教養」や「能力」修得の場として、また、出会いや交流の場として、大きな役割を担っている。しかし、高齢者を取り巻く社会環境や高齢者福祉施策の在り方が大きく変化しているため、知識や技能の習得だけではなく、自らが選択し目標を持たせるとともに運営に参画できるような企画内容に展開していく必要がある。</p> <p>②網走ブロック持ち回りで行っているリーダー養成事業の他、ことぶき大学自治会活動をとおしてリーダー養成を行っている。</p>	
<p>3 各種団体育成(事業) [各種団体の主体的な学習や積極的な地域活動を支援し育成する] [3.50]</p> <p>(1) 女性団体育成事業 (3.50)</p> <p>①女性団体の支援 (3.00) ②大空町女性のつどい(3.00) ③友愛セール&フリーマーケット(4.00) ④大空町女性研修(4.00)</p> <p>(2) PTA育成事業 (4.00)</p> <p>(3) 教育文化合宿誘致事業 (3.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①女性部活動を住民に意識付けするため、関係各課と連携を取りながら各種活動を検討していく必要がある。</p> <p>②女性のつどいは、女性の教養の習得の場として、また町内女性の交流の場として毎年開催している。今後も会員のニーズを十分に把握しながらの事業実施が求められている。</p> <p>③友愛セール&フリーマーケットは、平成24年度から「大空町の子どものために」をテーマにしたことで、より身近で目に見える活動となった。また、不用品が年々少なくなっており、継続について検討する必要がある。</p> <p>④女性研修については、今年度初めてカルチャーセミナーを開催し、学習機会の拡充に努めた。</p> <p>⑤PTA育成事業については、大空町PTA連合会と連携しながら各学校PTAの活動を支援している。家庭教育の重要性が高まっていることから、改めてPTAの活動を見直す必要がある。</p> <p>⑥教育文化合宿誘致事業については、バスケットボール合宿についての補助制度を見直すことで長期滞在を促した。また、新たに北海学園札幌高等学校相撲部を誘致することができ、青少年育成協会の主催する「大鵬杯相撲大会」と連携して相撲の普及に努めた。</p>	
<p>4 学社連携(融合)・人材育成(事業) [各種講座の開設を通して、町民の学習活動を充実する] [3.00]</p> <p>(1) 姉妹都市・友好町交流事業 (3.00)</p> <p>①稲城市児童交流(3.00) ②氷川町生徒交流(3.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①稲城市児童交流では、参加者が減少傾向にあるため、稲城市交流意識を高めていく必要がある。また、豊住小学校が閉校となり、女満別小学校1校となることから、東藻琴小学校にも参加していただけるよう呼びかけているが、今後は全町の取り組みとしたい。</p> <p>②氷川町生徒交流では、夏休みは対象生徒の部活動などの理由で参加者が少なく、今回はじめて冬の訪問となった。受け入れ側の氷川町からも冬の受け入れのほうが良いとの意見があり、今後の訪問時期についても検討する。</p>	

<p>5 図書館活動・・・ 指定管理者への委託事業 【町民の読書活動や学習活動の促進に努める】 〔3. 33〕</p> <p>(1) 図書館活動への支援 (4.00) (2) ボランティア活動への支援 (2.00) (3) 読書普及及び利用促進活動 (4.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①平成25年度からスタートした大空町図書館の第2期5カ年計画並びに第2次大空町子どもの読書推進計画を基に、様々な事業を展開した。また、新たな評価制度について確立・施行した。</p> <p>②図書館ボランティアは、図書館にとって重要な役割を担っているが、女満別図書館友の会が解散となり、再結成などを検討している。</p> <p>③指定管理者により、図書館の利用促進に繋がる自主事業を多数実施している。今後も読書推進に繋がる事業を継続していけるよう支援する。また、学校図書館の充実のために司書を巡回させているが、連携した事業展開を行う必要がある。</p>	
<p>6 生涯学習啓発(事業) 【町民の学習意欲を喚起するため、情報発信と相談活動を充実する】 〔3. 00〕</p> <p>(1) 生涯学習広報誌の発行 (3.00) (2) 生涯学習相談 (3.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①生涯学習の広報については、広報紙に掲載しているが、紙面の都合上、生涯学習に関する情報が纏まっていないため、生涯学習への意識啓発及びPRが弱い状況である。今後も事業周知などPR方法を検討する必要がある。</p> <p>②生涯学習の相談体制は整っているものの、相談者が少ないため周知等を工夫する必要がある。</p>	

2 家庭教育・子育て支援事業 総合判定《3. 34》

〔基本方向7 家庭の教育力の向上や幼児教育の充実〕

<p>1 家庭教育・子育て支援(事業) 【行政、関係機関等が連携して、学習資源や情報のネットワーク化に努める】 〔3. 67〕</p> <p>(1) 家庭教育支援基盤形成事業 (3.67) ①家庭教育支援チームの設置 (4.00) ②子育てサポーターのリーダーの養成 (4.00) ③子育て・親育ち講座の実施 (3.00)</p> <p>(2) 子育て機能強化推進事業 (3.00) (3) 家庭教育相談事業 (家庭教育相談員の配置) (4.00) (4) 子育て支援ネットワーク充実事業 (4.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①子育て支援基盤の形成には、福祉部局の子育て支援センターや児童センター事業と連携し、町全体での取り組みを考えていくことが必要であるとともに、両地区のスタッフや他部局スタッフ、事業協力団体との協議の場を設け、現場の意見を事業に反映させていく必要がある。</p> <p>②子育て支援講座を実施したが、親たちの仲間づくりの場から、自主的な学習活動へ転換させてい</p>	

<p>く取り組みも必要である。</p> <p>③参加したくても参加できない親や興味・関心のない親にも取り組みを知ってもらうため、積極的に情報を発信していく必要がある。</p> <p>④幼稚園教諭、児童クラブ指導員との子育てに関する更なる情報共有を図る必要がある。</p> <p>⑤人間関係の希薄化や核家族化等により、家庭の教育力が低下しているため、子育てに関する相談業務や子育て支援講座を通し、子育てに関する細やかなアドバイスが必要となっている。</p>	
<p>2 家庭教育・子育て支援情報の発信 【町民の読書活動や学習活動の促進に努める】 [3. 00]</p> <p>(1) 各種支援情報の発信 (3.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①各種広報媒体を活用した周知をしているが、活用が図られていない状況にあるため、一層の活用方策を検討する必要がある。</p>	

3 青少年健全育成事業 総合判定《3. 33》
 [基本方向8 地域で子どもを守り育てる環境づくりの推進]

<p>1 少年社会体験活動 【少年少女の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める】 [3. 33]</p> <p>(1) 放課後子どもプラン推進事業（放課後子ども教室） (4.00)</p> <p>(2) 少年ボランティアリーダー研修会 (3.00)</p> <p>(3) 子ども会活動支援 (3.00)</p> <p>①子ども会への支援(3.00) ②子ども七夕まつり(3.00) ③子ども会ミニ運動会(3.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①放課後子どもプラン推進事業「子どもワールド21」については、一定の成果を上げているが、今後も、福祉部局の子育て支援センターや児童センター事業と連携するとともにスタッフや他部局のスタッフ、事業協力団体との協議の場を設け、様々な現場の意見を事業に反映させていく必要がある。</p> <p>②新規事業としてボランティアリーダー研修会を実施したが、宿泊での研修に参加する児童・生徒が減っている状況にある。魅力ある内容と参加しやすい日程を検討し、参加者の増加に努める必要がある。</p> <p>③子ども会育成連絡協議会では、子ども達の健全育成を目的とし、自主運営により両地区での子ども会事業を開催し、異年齢、地域住民との交流を深めることに努めている。しかし、子ども数の減少により単位会として活動できる子ども会が少なくなっていることから実態を把握しながら活動への支援を行う必要がある。</p>	
<p>2 青年社会体験活動 【青年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める】 [3. 67]</p> <p>(1) 成人式 (4.00)</p> <p>(2) 青年団体への支援 (3.00)</p> <p>(3) 青年連携組織への支援 (4.00)</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①成人式では、対象者の出席率が79%と高く、式典は厳粛のまま行われ、アトラクションは自</p>	

<p>己紹介と町内出身アーティストのアキオカマサコさんのトークライブを実施した。</p> <p>②青年リーダー養成のための研修機会を作ることができた。また、成人式への協力など、まちづくり意識が高揚している。</p> <p>③女満別地区青年5団体の連携組織を結成させることができた。今後は東藻琴地区の青年層も巻き込み、全町・異業種の青年組織によるまちづくりや交流を支援する。</p>	
<p>3 青少年健全育成活動〔青年の健全育成を願い、補導・指導活動や団体との連携活動及び相談事業を行う〕 〔3. 00〕</p> <p>(1) 補導・指導活動 〈3.00〉</p> <p>(2) 各種団体活動への支援・指導 〈3.00〉</p> <p>(3) 各種育成団体との連携 〈3.00〉</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①青少年健全育成のため、関係機関等との連携した取り組みが必要である。また、子ども達の安全対策として街灯や看板の設置状況、危険個所の洗い出しが必要である。</p> <p>②青少年を取り巻く環境は変化しており、引き続き課題等について協議する必要がある。</p> <p>③青少年顕彰式を開催し、青少年の善行に対しての表彰を行っているが、該当者の漏れが無いよう周知、情報共有が重要である。また、青少年を取り巻く団体の更なる連携の仕組みを検討していく必要がある。</p>	

4 芸術・文化振興事業 総合判定 《3. 54》
〔基本方針11 芸術・文化活動の推進・充実〕

<p>1 芸術・文化振興(事業) 〔町民の文化活動への参加及び芸術文化鑑賞の拡大を図る〕 〔3. 75〕</p> <p>(1) 町民文化祭 〈3.00〉</p> <p>(2) カルチャーセミナー 〈4.00〉</p> <p>(3) 演劇によるまちづくりの推進事業 〈4.00〉</p> <p>(4) 文化団体への支援活動 〈4.00〉</p>	
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①町民文化展の展示部門においては、両地区の実施日が重複する日もあったが、特に大きな混乱はなかった。女満別地区については、レイアウトを大きく変えたため大変好評であった。また、町民芸能祭については、両地区の交流を推進し、地域の活性化を図る観点からも有益な事業であると考えられる。しかし、町民文化祭全体の参加者が減っている状況にあり、参加者の発掘及びPRを強化する必要がある。</p> <p>②カルチャーセミナーについては、文化団体協議会・自治会女性部連絡協議会と連携して6講座開催することができた。文化の普及のため、今後も継続して実施する。</p> <p>③演劇による町づくりについては、様々な分野の演劇に関する事業をプログラムしてプレ開催となった事業であったが、概ね一定の成果を挙げることが出来た。今後もこの事業と連携して町民に演劇に興味・関心をもってもらえるような取り組みに発展させていくことで文化の振興を図りたい。</p> <p>④郷土芸能保存会が所有する太鼓の更新及び修繕事業に対し必要な財政的支援を行い、太鼓利用団体の支援を行うことができた。</p>	

2 文化財等保護・管理活動 [文化財保護・管理のため調査及び普及活動に努める]

[3. 33]

- (1) 文化財保護管理事業 (3.00)
- (2) 湿生植物群落保全事業 (4.00)
- (3) 団体活動への支援・指導 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町が所有する郷土資料については、学校の授業等で活用されているものの、一般の方の活用が少ない状況である。町民に郷土資料の存在と歴史的価値を知ってもらうために、研修会館1Fへの展示や、文化祭での展示ブースの設置を行っているが、郷土資料の保存・活用について検討する必要がある。
- ②湿生植物群落については、北海道大学に調査を依頼し、2年間調査を行った。結果として水流と木が更新されていない状況が問題点として出された。今後はその問題点を解決する取り組みを考えていく必要がある。
- ③郷土・歴史文化保勝会による歴史研究の成果として、元町遺跡に記念碑を設置するなど、住民に地元の歴史を考える機会を作った。

5 保健体育振興事業 総合判定 《3. 61》

[基本方針12 活動の振興に努める健康づくりやスポーツ活動の推進]

1 社会体育振興(事業) [各種大会や教室、講座等の開催を通じて町民の健康増進とスポーツに対する関心・意欲を喚起する] [3. 30]

- (1) 町民スポーツ大会 (3.00)
 - ①第8回町民ソフトボール大会(3.00) ②第8回町民ミニバレーボール大会(3.00)
 - ③第8回300歳交歓バレーボール大会(3.00) ④スポーツ縁日(3.00)
- (2) その他スポーツ大会 (3.25)
 - ①ジェットラインさわやかマラソン大会(4.00)
 - ②もともと山ふきおろしマラソン大会(4.00)
 - ③東北海道6人制バレーボール選手権大会(3.00) ④女子バレーボール大会(2.00)
- (3) スポーツ教室開設事業 (3.25)
 - 《少年少女スポーツ教室》 (3.50)
 - ①スキー教室(3.00) ②もこと山カンジキ登山教室(4.00)
 - 《全町民対象スポーツ教室》 (3.00)
 - ①スポーツ体験教室(ゴルフ教室・タグラグビー教室)(3.00)
- (4) 総合型地域スポーツクラブ支援事業 (4.00)
- (5) スポーツ振興団体の育成 (3.00)
 - ①体育協会育成(3.00) ②スポーツ少年団育成(3.00) ③その他団体育成(3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民ソフトボール大会については、昨年に引き続き自治会対抗ホームラン競争を行い、自治会間の交流を図った。しかし、ここ数年参加チーム数が減少傾向にあり、開催日程や内容の検討が必要である。
- ②町民ミニバレーボール大会については、参加チーム(自治会)が変動しない状況が続いており、本年度の申込みも例年同様の参加数となった。今後も事業所単位の募集も含めた募集の改善と東藻琴地区への参加呼びかけに努める必要がある。

- ③ 300歳交歓バレーボール大会については、高齢化などで参加されない自治会もあるが、女満別地区の市街地はいくつかの自治会が合同で出場した。参加枠組みの緩和など、参加しやすい条件を検討する必要がある。
- ④ スポーツ縁日については、東藻琴地区での開催が5年目となり、地元の団体の協力や天候にも恵まれ、昨年度より大きく参加者が増えた。しかし青年層の参加者が少ないため、今後は他事業との関連を持たせ、参加者の間口を広めることを検討したい。
- ⑤ ジェットラインさわやかマラソン大会については、特に課題となる問題もなく、スムーズな運営ができた。しかし、少年団の大会などが重複し参加者が減少したことから、今後はふきおろしマラソン大会との関連を含めて検討する必要がある。
- ⑥ 30回目を迎えたもこと山ふきおろしマラソン大会については、記念大会としてフルマラソンの実施のほか、特産品販売、ゲストランナーの招へい、お楽しみ抽選会など様々な催しを行い多くのランナーの参加があった。フルマラソンの実施については運営面で課題があり、今後の開催については実行委員会で検討が必要である。
- ⑦ 東北海道6人制バレーボール大会については、地元バレーボール協会が率先して開催している状況であり、官民の連携が図られている。町技がバレーボールの町として位置付ける貴重な大会であり、今後継続のため、協会の若手育成が重要となると思われる。また、年々参加チームが減少してきていることから、参加チームの募集についても検討する必要がある。
- ⑧ 女子バレーボール大会については、3チームの参加であった。来年度の大会は50回目を迎えることから、参加チームの増加を目指し、町技であるバレーボールの普及・啓発ができるよう取り組む必要がある。
- ⑨ 少年少女スポーツ教室については、スキー協会や東藻琴山岳会の協力で青少年のスポーツ振興が図られている。今後も各種スポーツ団体の協力を得ながら、青少年にスポーツの場を数多く提供したい。
- ⑩ スポーツ体験教室については、女満別ゴルフコースと連携して、青壮年層を中心に運動の機会とゴルフを始めるきっかけの場を提供した。また、小学生と保護者を対象としたタグラグビー教室を実施した。今後も町内の各種団体等と連携し様々なスポーツ教室を検討する。
- ⑪ 豊住スポーツクラブについては、totoからの補助事業が本年度で終了となったが、活動が衰退しないよう、今後も助言や支援を行い、全町的な取り組みも視野に新たなスポーツクラブの設立を検討する必要がある。
- ⑫ スポーツ団体等への支援としては、各種体育団体と連携を密にしながらスポーツの振興を図っていきたい。相撲など新規団体の加入もあるが、新たなスポーツ団体等の育成も必要に応じ実施することが必要である。また、子ども達がスポーツに親しむ環境をつくるために、今後も少年団への支援を継続して行っていく、新しいスポーツ活動の希望がある場合は、体制づくりなど必要に応じた指導、助言に努める。
- ⑬ ウィンタースポーツ実行委員会は、財政的支援を行っているものの「町内の子ども達にスケートを体験してもらいたい」という想いでスケートリンクを作成するなど、ボランティアの要素が強いため、今後も引き続き実行委員会の活動を全面的に支援していく。